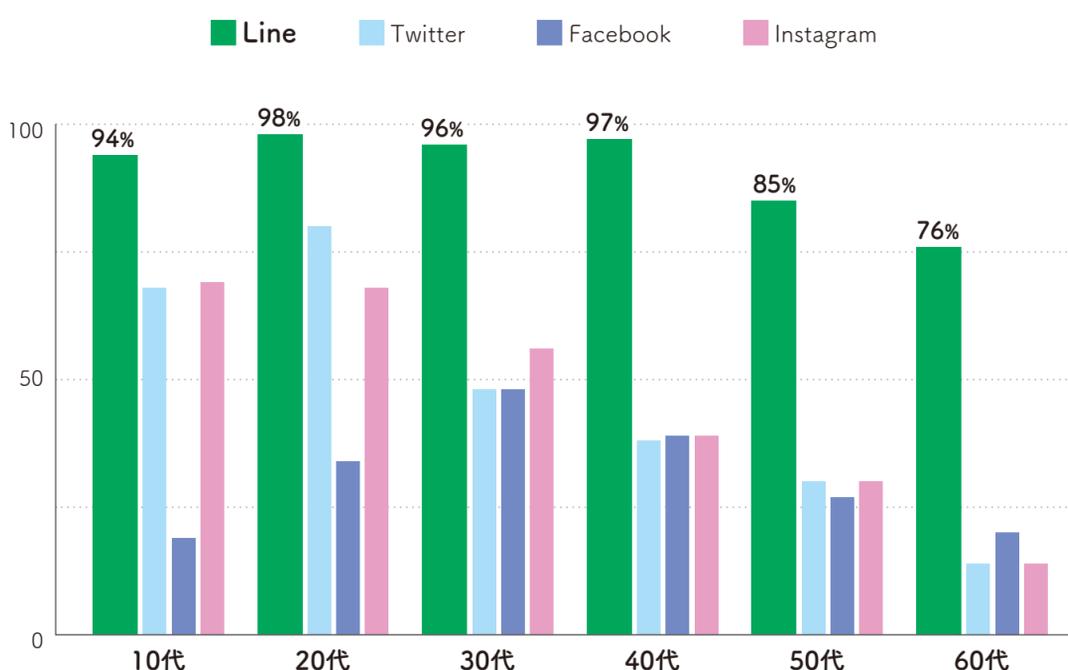


情報伝達ツール“LINE”の活用

広報誌とホームページは今後も欠かせない広報媒体と言えますが、モバイルシフトの進展に伴い、情報入手の相対的な価値は低下しています。広報誌やホームページで情報を発信し、情報伝達ツールとしてLINEを活用することで広報により厚みを持たせることをご提案いたします。

なぜLINEなのか？

令和2年度情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査報告書（総務省調べ）によると、SNSの中でLINEは最も利用率が高く、全世代平均は90%以上と圧倒的な利用率となりました。60代でも約80%が利用しており10代から60代まで幅広く利用されています。LINEは、全世代に向けた情報発信のための有効なツールの一つであると言えるでしょう。



出典：令和2年度情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査報告書（総務省）から一部抜粋

通常のLINEは1対1の個人間やグループ向けのメッセージサービスですが、企業や店舗向けにマーケティング機能を強化した「LINE公式アカウント」というビジネス向けサービスも展開されています。公式アカウントからは、定期健康診断の案内やイベントの告知などのお知らせを素早いタイミングで発信可能です。

LINEでできること

1 窓口業務の効率化、広報誌との連携

チャットによる問合せ対応、広報誌への誘導



2 健診受診率の向上

対象者への健診の周知

3 個人向けポータルサイトとの連携と利用率向上

医療費通知、ジェネリック医薬品差額通知

4 健康相談などの保健事業、健康保険組合の認知度向上

小児健康相談、健康保険組合の認知度向上

5 ウォーキングキャンペーンなど各種イベントでの利用



6 保養施設の利用率向上

保養所利用者のリピート、新規見込み客へのフォローアップ



LINE公式アカウントを利用した広報の活性化や効果的な運用を法研中部がサポートさせていただきます。公式アカウントの開設から運用まで、是非法研中部にお任せ下さい。まずは営業担当までお問合せ下さい。